

2025年3月期 第3四半期決算説明会（アナリストミーティング） 主な質疑応答

日時：2025年2月5日（水）16時00分～16時50分

形態：電話会議・Teams会議併用

当社登壇者：取締役上席執行役員 鈴木 健二

広報IR部長 宮腰 保志

【来期業績のドライバー】

Q. 加工食品事業、低温物流事業に関し来期業績のドライバーについてご教示ください。

A. 加工食品事業は、この数年で設備増強を進めた戦略カテゴリーのチキン加工品、米飯、スナック類などが引き続きけん引する見通しです。また、健康とおいしさを両立させた商品や、バックヤードでの深刻な人手不足に対応する業務用商材の展開にも引き続き力を入れていきます。更に、2026年4月に予定している加工食品事業と水産・畜産事業の統合に向け、2025年度もできることから取り組みを始めていきます。一方で、原材料などのコスト上昇に対しては、その影響額について商品ごとに丁寧に把握・検討を重ね、価格改定も含めて対応をしていきます。

低温物流事業では、国内の輸配送事業と保管事業は引き続き堅調に推移すると考えています。海外は、2021年度から2022年度にかけてフランスで2カ所（リヨン、ルアーブル）、2022年度にオランダで1カ所（マースフラクタ）、2024年度もポーランドで2カ所（ズニン、ワルシャワ※）と、設備増強を積極的に行ってきたことから、来期以降はしっかりと投資回収していきます。

※ワルシャワ：設備投資は2024年度から発生し、2025年度より本格稼働予定。

【加工食品事業】

Q. 北米事業の通期計画の営業利益は、前年同期間比で10億円の減益の見通しですが、減益の要因分解やそのリカバリー策について説明してください。

A. 減益の主要因は、チキン製品仕入コストの上昇と、新たに展開したラテンブランドの販促費（初期導入コスト）の2つになりますが、来期のラテンブランドの販促費（初期導入コスト）は今期よりも小さくなります。一方、北米の現在のマーケット状況は、インフレの継続によって日用品や食料品はより安い商品が選ばれる傾向が続いているため、コスト低減策が重要な意味を持ちます。そのため、今期大きく影響を受けたチキン製品仕入については、直近での相場軟化状況を踏まえ、サプライヤーと仕入条件の交渉を行っていきます。

Q. 北米での来期の新たな施策についてお聞かせください。

A. 北米事業の現在の売上構成割合は、業務用よりも家庭用の方が高い状況となっておりますので、今後は業務用の拡大にも力を入れていきます。また、日本と同様に小売店の人手不足を受けたニーズへの対応や、外食業態への拡販、また業務用に限らず家庭用も含めて CVS やクラブ型ストアへの営業強化など、今まで営業提案ができていなかったフィールドへ進出していきたいと考えています。今年度の通期の営業利益率は 3.8%で 4%を切る水準となる見通しですが、次年度は回復させていきます。

Q. トランプ政権発足による御社への影響はありますか。

A. 北米事業で扱う商品の原材料の大部分はアメリカ国内から調達しているため、追加関税の影響はほとんどありません。また 2025 年 1 月より統合した北米の加工食品・水産事業の販売会社では輸入品を扱っていますが、取り扱い金額が小さいため、影響は軽微になります。

【低温物流事業】

Q. 第 3 四半期単独の海外事業は、前年同期間比 3 億円の減益となりましたが、要因別に詳細をご教示ください。

A. 3 億円の減益要因は CSRD (※) 費用であり、第 4 四半期にも数億円の計上が予定され、今期は全体で 6~7 億円程度の減益ファクターとなる見通しです。CSRD 費用の主な内容はコンサルを含めた開示プロセス等の設計やシステム導入の検討に関わるコストになります。今後は欧州でビジネスを行うグループ企業にも開示が求められるため、来期は今期ほどの規模にはなりません、数億円程度の費用が発生する見込みです。

なお欧州のビジネス環境に関して、オランダの港湾地区で集荷の伸び悩みが発生していますが、この状況が長く継続するとは思っておりません。更に、ポーランド域内で行っている小売り向けビジネスは好調に推移しており、冷蔵倉庫と仕分けセンターをポーランド域内にバランスよく配置し、ポーランド国内広域をカバーする物流サービスを強化していることから、来期以降も成長が期待できます。

※CSRD : Corporate Sustainability Reporting Directive / EU 域内において企業のサステナビリティ情報開示を強化するために施行された法律で、2025 年度より適用開始。

以 上

※当文書は当日の質疑応答内容をすべて記録したのではなく、株式会社ニチレイが編集を加えております。